



予算特別委員会 審査レポート

用語解説

予算特別委員会は、市民の皆さんのよりよい生活のため、予算がどのように使われるのか等を詳しく審査するために特別に設置される委員会です。

令和5年度一般会計歳入歳出予算の概要

※わかりやすくするため端数を四捨五入処理していますので、実際の予算額とは厳密には一致しません。

歳 入		歳 出	
() 内は前年度比		() 内は前年度比	
■市 税	50億5,203万円 (+1億3,127万円) …個人市民税、固定資産税など	■民生費	64億841万円 (+7,805万円)
■地方譲与税	1億9,054万円 (+827万円)	■衛生費	16億3,063万円 (△9,159万円)
■地方交付税	37億8,000万円 (+3億3,000万円)	■農林水産業費	4億5,656万円 (△2,114万円)
■使用料及び手数料	2億2,765万円 (△650万円)	■土木費	11億9,293万円 (+1億6,007万円)
■寄附金	5億100万円 (+90万円) …ふるさと応援寄附金など	■教育費	15億5,137万円 (+8,549万円)
■市 債	6億5,840万円 (△4,670万円)	■公債費	15億2,121万円 (△2,047万円)
■そのほか	55億7,038万円	■そのほか	32億1,889万円
歳入合計	159億8,000万円 (+4億6,000万円)	歳出合計	159億8,000万円 (+4億6,000万円)

令和5年度予算案を可決!

一般会計の歳入歳出予算額は159億8千万円

予算特別委員会は、3月13日から15日までの3日間で開催され、令和5年度の一般会計予算などについて各担当課からの説明を聴取し、その内容を審査しました。

その結果、一般会計予算及び国民健康保険特別会計予算など5つの特別会計予算と、ガス事業会計予算など3つの企業会計予算について、いずれも原案のとおり可決となりました。

令和5年度は、長期化した新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響から依然として厳しい状況であり、当初予算編成後の令和5年度末財政調整基金残高見込は11.1億円と基金の適正規模を若干上回るものの公債費の水準は依然として高く、また今後も扶助費の増加が見込まれるなど、引き続き本市にとって厳しい財政運営が予想されます。このことから、財政健全化に向けた取組みの着実な実施が求められており、予算特別委員会では、これらを踏まえた検討改善事項について指摘を行いました。

検討改善事項

市の予算(お金)が、市民の皆さんにとってよりよい使い方となるように、予算特別委員会が各課等に検討・改善を求めた主要な事項は以下のとおりです。

● 財政課

- ① 財政健全化に向けて、継続して実効性のある緊急的な取り組みをされた。
- ② 適正な入札執行に努められた。
- ③ 適正な財産管理のため、寄附採納のあった財産の管理一元化を検討された。

● 秘書広報課

- ① 広報紙の配布について、実態を把握し経費削減の方策を検討された。

● 総務課

- ① 職員のメンタルヘルスも含めて、健康管理に努められた。
- ② 歳出削減に向けて、人件費の抑制など検討を進められた。

● 選挙管理委員会

- ① 選挙運動費用の公費負担については、法令等に基づき適正に対応された。

● 企画政策課

- ① 市の将来を見据えた独自性のある政策立案に取り組みられた。
- ② 先進事例の研究などを通じて、引き続きふるさと納税の推進に努められた。
- ③ 市内全域の交通不便地域の解消のため、検討・研究

● 安全対策課

- ① 市民の安心安全の確保のため、防災・減災・防犯にかかる施設整備に努められた。
- ② 自主防災組織の連携強化を図られた。

● 市民課

- ① 市民への最初の窓口として、親切丁寧な対応を常に心がけられた。
- ② マイナンバーカードの交付に当たっては市民に丁寧な説明の上、引き続き普及拡大に努められた。
- ③ 国民健康保険事業の安定運営に取り組みられた。

● 地域づくり課

- ① 東金市外三町清掃組合のあり方について、新施設建設を踏まえ、将来の方向性を見定め費用対効果を考慮した協議を進められた。
- ② 市有バスについて、適正かつ有効な利用を促進されたい。
- ③ リサイクルを促進することにより、資源の大切さを啓発するとともに、新しい施策を研究するなど、廃棄物の減量化と自主財源の確保に努められた。

● 健康増進課

- ① がん検診などの各種検診の未受診者への勧奨及び受診後の再検査の勧奨に努め、早期発見・早期治療につなげられた。
- ② 予防接種、検診等については、国の動向に沿った事業を展開された。
- ③ 不妊治療助成の周知に努められた。

● 農業振興課

- ① 新規就農者の確保など強い農業づくりを推進された。
- ② 有害鳥獣対策に関しては、猟友会等との連携の下、特にイノシシについては、人的被害が出ないよう早

● 社会福祉課

- ① 子育て世代の多様なニーズに応えるため、子育て交流センター及び子育て支援館を有効活用されたい。
- ② 子どもの未来を守るため虐待やDV対策に引き続き尽力されたい。
- ③ 病児保育の検討や、子ども家庭庁からの情報収集に努められた。

● 高齢者支援課

- ① シルバー人材センターの業務内容の精査等を含めた確な運営が図られるよう努められた。
- ② 介護予防事業を推進するとともに予防効果の検証に努められた。
- ③ 生活支援体制整備事業の充実を図られるとともに、扶助費については公平性の観点から適正な見直しに努められた。

● 都市整備課

- ① 小中池公園について、本市の観光拠点となるよう整備を検討された。
- ② 大網駅南地区のまちづくりについては、慎重に取り組みたい。
- ③ 開発審査に当たっては丁寧な親身な対応を心がけられた。

● 下水道課

- ① 公共下水道の整備については、社会情勢等を勘案し、実現可能な計画に見直しをされた。

● 国保大網病院

- ① 情報発信と病院サービスの向上に努められるとともに、病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。
- ② 東千葉メディカルセンター等地域の医療機関との連携強化を図られた。
- ③ 夜間救急については、近隣病院等を研究の上、受入拡大等を検討された。

● ガス事業課

- ① 引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管工事を進められた。
- ② 市営ガスは全国トップクラスの安価な料金であるので積極的なPRに努められた。

● 教育委員会管理課

- ① 引き続き学習環境の改善に努められた。
- ② 教職員のメンタルヘルスの増進に努められた。

● 教育委員会生涯学習課

- ① 引き続きデジタル博物館のさらなる充実が求められる。
- ② 文化財・史跡の情報発信・保護に努められた。
- ③ 社会体育施設のトイレ改修等、利用者の利便性向上について研究された。

● 農業委員会

- ① 引き続き農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まされたい。

特別会計及び企業会計の予算額

(単位:千円)

区 分		予算額	前年度比	
特別会計	国民健康保険特別会計	5,413,126	△72,032	
	後期高齢者医療特別会計	747,630	+33,264	
	介護保険特別会計	4,582,489	+29,497	
	介護サービス事業特別会計	0	△27,029	
	土地区画整理事業特別会計	129,069	△38,673	
企業会計	ガス事業会計	3条 事業収益	774,634	△10,212
		3条 事業費用	769,162	△11,378
		4条 資本的収入	53,802	△5,334
		4条 資本的支出	179,781	+3,115
	病院事業会計	3条 事業収益	2,664,786	△20,651
		3条 事業費用	2,657,708	△14,079
		4条 資本的収入	108,253	+14,400
		4条 資本的支出	202,492	+20,419
	下水道事業会計	3条 事業収益	1,645,367	△52,244
		3条 事業費用	1,594,401	△50,244
		4条 資本的収入	429,952	+75,697
		4条 資本的支出	697,901	+37,884

● 商工観光課

- ① 白里海岸と小中池公園の魅力を発信し、活気ある観光振興に努められた。

● 建設課

- ① 生活道路及び排水路の整備に関しては、緊急性、必要性を見極め整備を進められた。
- ② 浸水対策の要となる金谷川河川改修工事の推進に努められた。
- ③ 小中川河川改修工事の推進に努められた。

● 都市整備課

- ① 小中池公園について、本市の観光拠点となるよう整備を検討された。
- ② 大網駅南地区のまちづくりについては、慎重に取り組みたい。
- ③ 開発審査に当たっては丁寧な親身な対応を心がけられた。

● 下水道課

- ① 公共下水道の整備については、社会情勢等を勘案し、実現可能な計画に見直しをされた。

● 国保大網病院

- ① 情報発信と病院サービスの向上に努められるとともに、病院機能の強化と早期の経営健全化に期待する。
- ② 東千葉メディカルセンター等地域の医療機関との連携強化を図られた。
- ③ 夜間救急については、近隣病院等を研究の上、受入拡大等を検討された。

● ガス事業課

- ① 引き続きガスの安定供給に努め、計画的な経年管工事を進められた。
- ② 市営ガスは全国トップクラスの安価な料金であるので積極的なPRに努められた。

● 教育委員会管理課

- ① 引き続き学習環境の改善に努められた。
- ② 教職員のメンタルヘルスの増進に努められた。

● 教育委員会生涯学習課

- ① 引き続きデジタル博物館のさらなる充実が求められる。
- ② 文化財・史跡の情報発信・保護に努められた。
- ③ 社会体育施設のトイレ改修等、利用者の利便性向上について研究された。

● 農業委員会

- ① 引き続き農業委員及び農地利用最適化推進委員と連携し、遊休農地の解消に努め、農地利用の適正化に取り組まされたい。

委員長	北田 宏彦
副委員長	土屋 忠和
委員	引間 真理子
委員	山田 豊昭
委員	蛭田 公二
委員	黒須 俊隆
委員	森田 建二
委員	中野 修